

新型コロナワクチン 接種のお知らせ

接種費用
無料
(全額公費)



ワクチン接種までの流れ

1 接種開始時期を確認する

新型コロナワクチンの接種は、確保できるワクチン量に限りがあることから、供給量に応じて順次接種することになります。国の発表をお待ちいただき、接種開始時期をご確認ください。

※厚生労働省や津市ホームページ、新型コロナワクチン接種予約・相談電話窓口（コールセンター）でもご確認いただけます。
※少しお待ちいただく可能性はありますが、接種を希望されるすべての方が接種できるように、ワクチンは順次供給されます。安心してお待ちください。

2 接種可能な場所を選び、予約する

ワクチン接種を受けたい医療機関や会場、日時を選び接種予約してください。

接種協力医療機関

接種協力医療機関 各医療機関に直接電話予約

集団接種会場

津市新型コロナワクチン接種予約・相談電話窓口

TEL : 0570-059567 (コールセンター)

または接種予約サイトから予約(津市ホームページ内)

<https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/genre/1611626791141/index.html>

接種できる場所は津市ホームページまたはコロナワクチンナビ(裏面参照)から検索できます



津市ホームページ
QRコード

※感染症拡大予防の観点から、対面の窓口は設けておりません。接種予約に関してはインターネット予約サイトからの予約を推奨しています。予約方法がわからない等ご不明な点がございましたら、電話窓口までお問い合わせください。
※入院中・入所中の方等を除き、ワクチン接種は住民票のある市町村(住所地)で受けていただきます。住所地以外でのワクチン接種については、裏面をご覧ください。

3 ワクチン接種を受ける

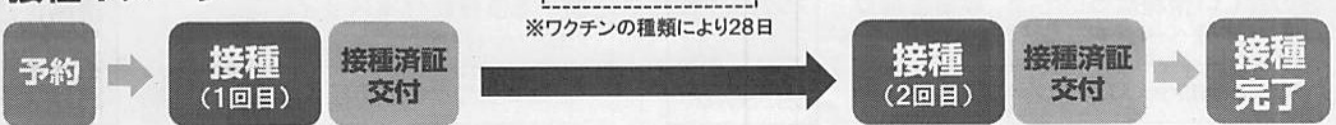
予約した日時に接種場所に行き、ワクチン接種を受けてください。

当日の
持ち物

- ・接種券 (このお知らせに同封されています)
- ・本人確認書類 (運転免許証、健康保険証等)



接種イメージ



※接種前に自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは接種を控え、医療機関または接種予約・相談電話窓口（コールセンター）にご連絡ください。

※当日は肩を出しやすい服装でお越しください。

※ワクチンの効果を十分得るために、同じ種類のワクチンを一定の間隔を空けて2回受ける必要があります。1回目を受けた際、次回の接種がいつから可能なのかご確認ください。

※同封された接種券は、2回分の「接種券」や「予防接種済証」が1枚になっています。毎回、切りはなさず台紙ごとお持ちください。

◎ 高齢者の接種

令和3年度中に65歳に達する方（昭和32年4月1日以前に生まれた方）から接種を予定していますが、その中でさらに時期が分かれる場合があります。

◎ 高齢者施設に入所している場合

国が示す接種の進め方をもとに、入所している施設で接種できるよう、関係団体等と連携して接種体制を構築しますので、施設へお問い合わせください。

◎ 住民票がある場所（住所地）以外での接種について

- ・入院・入所中の医療機関や施設でワクチン接種を受ける方⇒医療機関や施設へご相談ください。
- ・基礎疾患で治療中のかかりつけ医療機関がある場合⇒医療機関へご相談ください。
- ・お住まいが住所地と異なる方⇒実際にお住まいの地域でワクチン接種を受けられる場合があります。実際にお住まいの市町村の相談窓口にお問い合わせいただくか、接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ」でご確認ください。

◎ 高齢者以外の方の接種について

65歳以上の高齢者の接種以降は、基礎疾患のある方、高齢者施設等に従事する方、60歳から64歳の方、その他の方の順番に接種が行われる予定です。

※**基礎疾患のある方とは**（今後変更となる可能性があります。）

1. 以下の病気や状態の方で、通院/入院している方

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1. 慢性の呼吸器の病気 | 7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。） |
| 2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。） | 8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている |
| 3. 慢性の腎臓病 | 9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患 |
| 4. 慢性の肝臓病（ただし、脂肪肝や慢性肝炎を除く。） | 10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等） |
| 5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病
又は他の病気を併発している糖尿病 | 11. 染色体異常 |
| 6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。） | 12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態） |
| | 13. 睡眠時無呼吸症候群 |

2. 基準（BMI30以上）を満たす肥満の方

※ BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

※ BMI30の目安：身長170cmで体重87kg、身長160cmで体重77kg

◎ 予診票について

ワクチン接種の前に予診を行います。予診票は接種当日に記入できますが、あらかじめ記入した予診票をお持ちいただくとお待ちいただく時間が短くなります。予診票は津市ホームページからダウンロードいただくか、新型コロナウイルスワクチン接種推進室または市内各保健センターでも入手できます。

◎ ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です

現在、何らかの病気で治療中の方や、体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談の上、ワクチン接種を受けるかどうかお考えください。

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、首相官邸ワクチン特設ページをご覧ください。

官邸 コロナ ワクチン 検索



全国の接種会場など、ワクチン接種に関する接種総合案内サイト
<https://v-sys.mhlw.go.jp>

コロナワクチンナビ 検索



お問い合わせ先

津市新型コロナワクチン接種予約・相談電話窓口
(コールセンター)

TEL : 0570-059567

発行

津市健康福祉部新型コロナウイルスワクチン接種推進室
〒514-8611 三重県津市西丸之内23番1号

TEL : 059-229-3353 FAX : 059-229-3346

MAIL : 229-3353@city.tsu.lg.jp

HP : <https://www.info.city.tsu.mie.jp/>



新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社製

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1） 明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2） アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されなかった添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ ALC-0315：[（4-ヒドロキシシブチル）アザンジール]ビス（ヘキサン-6,1-ジイル）ビス（2-ヘキシルデカン酸エステル） ◇ ALC-0159：2-[(ポリエチレングリコール)-2000]-N,N-ジテトラデシルアセトアミド ◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン ◇ コレステロール ◇ 塩化カリウム ◇ リン酸二水素カリウム ◇ 塩化ナトリウム ◇ リン酸水素ナトリウム二水和物 ◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚生 コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。